

第2次甲賀市総合計画第3期実施計画に係る審議委員意見書

関連資料 1

① 資料1 第2次甲賀市総合計画（第3期基本計画）たたき台（P6）を踏まえた第3期実施計画について

第3期実施計画の策定にあたり、令和7年度からの4年間で甲賀市が取り組む事業についてご検討ください。☒
限られた文字数の中で全ての事業をカバーすることはできませんが、実施計画に関してご意見等の記入をお願いします。

プロジェクト番号	意見・質問・提言等	参考
全体	<p>・各課の施策が計画通りに遂行できれば、5つのプロジェクトの目指すところは達成できるのではないのでしょうかと以前(2月)に質問した際に右の回答でした。</p> <p>改めての確認になりますが、リソースをどこに注力するかを決めることが大事なら、65施策のどこに注力するかを決めればよく、新たにプロジェクトを組成する必要はないと思います。施策内容はほぼ同じなので、各組織でやると決めたことを徹底して実現させる方が大事です。</p>	<p>質問だが、プロジェクトは必要か。組織間の連携が取ればプロジェクトは不要であり、20分野65施策を成果と課題を洗い出し、そこを徹底して実施していくべきではないか。</p> <p>事務局：プロジェクトを設定する必要性についてであるが、20分野65施策は絞ったのではなく、整理したことであり、行政が行う業務すべてが含まれている。限りあるリソースを全てに均等に割けないことから、どこに注力するかを決めたプロジェクトとして提案している。</p>
1	<p>プロジェクトの必要性が理解できていない状態での確認になりますが、以下の点が気になりますのでコメント致します。</p> <p>・資料2の施策18と同じなので、そこで進めればいいのでは</p>	
1	<p>何を重点的に、甲賀市をよくしようと考えられているのか、若者・子育てなら、それに対する予算と取り組み内容の記載がほしいです。</p>	
2	<p>プロジェクトの必要性が理解できていない状態での確認になりますが、以下の点が気になりますのでコメント致します。</p> <p>・資料2の施策19と同じような内容と思います。施策19で進められたらいいと考えます。</p>	
3	<p>プロジェクトの必要性が理解できていない状態での確認になりますが、以下の点が気になりますのでコメント致します。</p> <p>・施策4：シティプロモーション、施策6：自然・公園・緑地、施策7：歴史・文化財・景観、施策9：地域福祉などの施策がチームを組み進めることが必要なので、これは施策4のシティプロモーションを中心にプロジェクトで進める意義があると思いますが、どのような体制でどのように進めようとされているか教えてください。強いプロジェクトリーダーシップが必要に感じます。</p>	
3	<p>バスの本数を増やして、自家用車を持たなくても生活できる市を目指してはどうか。</p>	
4	<p>お金がどれだけ動くか予測しがたいテーマですがとても良い取り組みだと思います。</p> <p>ただこの支援はその企業に働く人へなのか、例えばその企業と共に新たに行う業務に市が送り込む人材を支援するのか非常に不透明であるような気がします。どの立場のこういった役目を担う方への支援かをしっかり明確にしておかないとあちこちから不平不満が出やすいプロジェクトになってしまうと思います。まずは、具体的にどういった企業と何がしたいのか。企業に働く人材と市側からの投入人材がうまくジョイントできるか。また幅広い年代の層を対象とすることが可能か。そして一番大切な、そのプロジェクトにはどんな専門職が必要か。知識ライセンスが必要かをしっかり決めてアプローチしないと何年もの間、掛け声だけで終わってしまう気がします。</p>	
4	<p>プロジェクトの必要性が理解できていない状態での確認になりますが、以下の点が気になりますのでコメント致します。</p> <p>・企業連携については、資料2の施策4にあるが、「企業や事業所などの人材確保を支援するとともに、従業員の生活支援、市内への転入・定住につながる取り組みを推進」については、どこにもなく、これが資料2の施策に追加が必要に思います。</p> <p>また、「民間事業者の誘導及び企業誘致を進めます。」についても追加施策が必要に思います。見落とししていたら申し訳ないです。</p>	

プロジェクト番号	意見・質問・提言等	参考
4 (たたき台p.17)	<p>成果指標の草津線市内駅の年間乗客数に対する第3期基本計画について、利用促進に取り組んでいただけることに感謝させていただきたいです。しかし、草津線に関しては、第2期の施策概要と同様の記載となっており、利便性向上の側面が強くなっていますが、利用促進についても記述すべきと思いますがいかがでしょうか？</p> <p>・第3期の施策概要の表現が分かりにくい形に思えますので、修正いただけると幸いです。</p>	
4	<p>甲賀の強みは、交通と働く場所だけですか。</p> <p>そこの検証がなされないまま、すすんでいるのではないのでしょうか。</p> <p>働こうとしている人が、本当にしたいことで、働ける環境が整っているのでしょうか。</p> <p>働いている人が、本当に充実して働き続けられる環境を整えているのでしょうか。</p>	
4	<p>地域内でお金がまわる、と買っていますが、具体的にどんな取り組みがあるのですか。</p> <p>土山にできた莫大な費用をかけた道の駅は、地域内でお金がまわるしくみになっているのですか？</p>	
5	<p>プロジェクトの必要性が理解できていない状態での確認になりますが、以下の点が気になりますのでコメント致します。</p> <p>・資料2の施策12で進めればいいのではないのでしょうか。</p>	

第2次甲賀市総合計画第3期実施計画に係る審議委員意見書

②その他

内容	意見・質問・提言等
市職員の「しあわせ」度の向上	<p>1点だけ言わせてください。</p> <p>「しあわせ」を感じるまちにするためには、市役所職員がみんな「しあわせ」を感じているかが大切だと思います。過こくきんむ、言いなり、強制・・・は果たして市役所内にないのですか。</p> <p>人のために、市民のために、何かをうみだそうとする気もちがめばえる市役所内職場ですか。</p> <p>私は、他市ですが、内部の意見はきいてもらえませんでした。自分たち、自分だけを守る政策は、子どもたちやミライのためにはならないのではないのでしょうか。市民の意見をきくことはもちろん大切ですが、市役所内、行政内の「しあわせ」度も上げてほしいと思います。</p>
資料の構成について	<p>会議の前に資料をみかえしながら非常に、わかりにくい。と感じています。</p> <p>予算をたくさん使った事業から、羅列していただいたら、若者子育てに使っているか、地域がまわるしくみか、わかりやすいのではないかとおもいます。</p>
環境問題・マイボトルなど	<p>環境問題にかんしても、議会でペットボトルではなく共通ボトルが使われるようになりました、と言っておられる人がいましたが、そんなの自分のを持参したらいいのではないですか。本当に弱い人に、お金がまわるしくみではないような気がします。</p> <p>ほか、たくさんあるのですが、会議も時間は限られているので、意見させていただきました。</p>